

だいじなこと:「自分の すきなこと から 学ぶ しゅうかん をつくろう！」

発達段階		基礎基本をくり返して、習熟をはかろう！			
目標		①学習習慣を身につけよう！		②「読み・書き、計算」など基礎的な力を身につけよう。	
学年		③本をたくさん読もう。			
学年		1年(参考)	2年	3年	4年
学習時間のめやす		10分～20分	20分～30分	30分～40分	40分～50分
学年×10分～		1×10分～	2×10分～	3×10分～	4×10分～
学習内容・学習方法の例	国語	【おんどく】 ○おおきなこえで ゆっくり はっきりと よめるように しよう。 ○くとうてん(「、」や「。」)に 気をつけて すらすら よめるように れんしゅう しよう。		【音読】 ○毎日音読する習かんとを身につけよう。 ○文章を正かくに読むことができるようにしよう。 ○主人公の気持ちやしょうけいをそうそうして読んでみよう。	
		【かくこと】 ○正しいしせいで ていねいに ゆっくり かいてみよう。 ○えんぴつを ただしくもって しっかりかこう。 ○ひらがな・かたかな・かん字を 正しいかきじゆん・かたち・おくりがなで かけるように れんしゅう しよう。 ○たのしかったことや うれしかったことを にっきに かいてみよう。		【書くこと】 ○正しい書き順で、正かくに文字が書けるようにしよう。 ○とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくり返し練習しよう。 ○国語の教科書の文章を正しく、はやく書き写せるように練習しよう。 ○文を書くときは、習った漢字を使おう。 ○国語辞典や漢字辞典の使い方になれるようにしよう。	
	算数	○すうじの よみかた・かきかたを れんしゅう しよう。 ○りょうと すうじを むすびつけて ゆっくり ただしく けいさん できるように しよう。 ○ただしく けいさん できるように なったら、すこしずつ はやく できるように れんしゅう しよう。 ○たしざん・ひきざんの れんしゅうを しよう。 ○(かけざんを べんきょうしたら)九九を すらすら いえるように れんしゅう しよう。		○教科書やドリルを使って、習ったことをくり返し練習しよう。 ○かけ算やわり算が、正しくはやくできるように練習しよう。 ○三角じょうぎや分度器、コンパスなどが正かくにそう作できるように練習しよう。	
		えいごであいさつしてみよう。 くだものや いろを えいごで いってみよう。		時間や曜日、天気を英語で言ってみよう。 アルファベットの読み方を覚えよう。	
	読書	えほん すかん ものがたり		物語や伝記	
		文章を読む力→「学力」を育み、「言葉の力」や「理解力」が高まります。		説明文などの様々な本	
その他	けんぱんハーモニカのゆびのれんしゅうをしよう。		都道府県の名前や場所を覚えよう。		
	なわとびや てつぼうなど、たいりょくづくりにチャレンジしよう。		リコーダーの練習をしよう。		

べんきょうをしたあと どうだった？ ぶんしょうで ふりかえってみよう！

深さ1

- べんきょうしたことだけ もじにしてふりかえることができる。
- 例「きょうはかんじの練習をやった」

深さ2

- べんきょうしたことについて じぶんのおもいをもじにしてふりかえる ことができる。
- 例「今日はやる気が出なかったから
けいさんの練習ができなかった。」